

# 清原中文化祭 R4.10.22(土)



合唱コンクール 開会式 [1. 開会の言葉 2. 審査員紹介 3. 演奏上の注意]

令和4年度 清原中学校 合唱コンクール プログラム					
No.	学級・団体	曲名	指揮者	伴奏者	学級紹介
1	1学年合唱	朝の風に	ヤナギサワアキホ 柳澤 昂歩	フジサダ 藤定 ちゆら	
2	1年7組	空高く	カメダ 亀田 めい	イシイ アヤハ 石井 彩葉	ナカノ タイチ 中野 太智
3	1年8組	君をのせて	カワカミ アオイ 川上 蒼生	キムラ チ ヒロ 木村 知裕	タニグチ コネ 谷口 琴音
4	1年1組	あさがお	タカタ マホ 高田 真帆	サイトウ アヤハ 齋藤 彩羽	ワタナベ ハルキ 渡邊 陽貴
5	1年4組	桜散る頃	カネコ アオト 金子 蒼士	カタギリ ユヅキ 片桐 優月	ホシクレハ ヤギ ユズキ 星來羽 八木柚季
6	1年6組	この星に生まれて	スズキ 鈴木 くれあ	マエダ ミク 前田 未来	ニヘイ リナ 仁平 里菜
7	1年2組	明日へ	シノザワ ウ ミ 篠澤 羽海	ヨシカワ 吉川 そのか	ヒゲタ ケント 日下田 健人
8	1年5組	マイバラード	タナカ タケル 田中 文翔	ムラカミ ナオ 村上 菜緒	カワマタ アホ 川又 蒼隼
9	1年3組	怪獣のバラード	アオキ コウタ 青木 航大	エダカワ タイヨウ 枝川 泰陽	カワカミ サヤカ 川上 彩夏
10	1年9組	With You Smile	オグラ ツバサ 小倉 翼	キタハラ サナ 北原 彩愛	コバヤシリオ クリハラミク 小林凜央 栗原美空
11	2学年合唱	Change !	クマト カナ 熊本 佳奈	テヅカ アンジュ 手塚 晏寿	
12	2年4組	COSMOS	オオネダ ミズキ 大根田 瑞稀	ヤマナカ ヒヨリ 山中 陽愛	カメイ クルミ 亀井 菜好
13	2年3組	時を越えて	ヨシザワ コウ 吉澤 巧生	スズキ レオン 鈴木 玲恩	スギヤマ ナツキ 杉山 菜月
14	2年5組	君を待つ空	ホンダ ヒロタカ 本多 大空	イシノ エミ 石野 瑛美	ヤマダ ユウヤ 山田 優弥
15	2年7組	つむぐ思い	コフデ ヒビキ 小筆 響	クラサワ マオカ 倉澤 舞桜香	イノセ マサト 猪瀬 優斗
16	2年2組	旅立ちの時	タツミ カズヤ 巽 和也	イイオ ユウ 飯尾 宥	スガヤ ダイヤ 菅谷 大椰
17	2年1組	僕らの奇跡	オオヤツ ユウスケ 大谷津 裕介	ヤナギオア 柳 音愛	フルカワ サキネ 古川 咲音
18	2年6組	千年樹の夢	ウヅカ リウキ 宇塚 龍輝	ツゲノ ルミナ 告野 留美奈	ワタナベリノ 渡邊 璃乃
19	3学年合唱	鱗	スガヤ ミツキ 菅谷 美月	コムロ ユイ 小室 結衣	
20	3年3組	YELL	スギヤマ コウタロウ 杉山 幸太郎	マエダ ミ オ 前田 未桜	ナカムラユイ ワケ ミヤビ 中村由依 和気都姫
21	3年6組	友 ~旅立ちの時~	サイトウ マキミ 齋藤 槇実	シオミ カレン 塩見 栞恋	オカダタイガ コバヤシハヤト 岡田大虎 小林勇翔
22	3年1組	虹	キョウジン ソラ 吉高神 颯空	ミヤシタ コテツ 宮下 虎鉄	イワブチレア 岩渕 麗愛
23	3年4組	結	スマオ ユウキ 沼尾 優希	ササキ カリン 佐々木 果凜	シバタ リョウスケ 柴田 亮介
24	3年8組	群青	オオネダ サラ 大根田 沙羅	ワタナベ ナリミ 渡邊 成海	オガワ リオ 小川 莉扇
25	3年7組	プレゼント	フンキ リサ 伏木 理紗	タカハシ ユイ 高橋 結衣	マツモトユウト フクダリク 松本優斗 福田莉玖斗
26	3年5組	走る川	イワツキ アサキ 岩月 絢咲	ナリタ シオリ 成田 栞	ホシノルカ アラマキマリナ 星野瑠香 荒牧穂菜
27	3年2組	証	スズキ ヨウタ 鈴木 耀太	エグチ ハヤト 江口 颯人	スガヤ リリラ 菅谷 璃莉星

※審査結果発表・表彰式は午後の文化祭閉会式にて行います。

<1年生 学年合唱>



『朝の風に』

朝の風に 翼をあすけ  
空をめぐる 鳥たち  
朝の風に 思いをのせて  
はるか彼方へ飛ぼう

今 光は 空にあふれて  
輝く風の歌 希望に満ちて

朝の心 広がる思い  
はるか空の果てまで

<2年生 学年合唱>

『チエンジ』

朝が来たら いつも通り  
繰り返す毎日 同じ季節の中  
僕の心はどこにある？

どうせなんて セリフばかり  
言い訳にしながら  
居心地の悪さを  
感じ始めているのに

気にしない 振りをして  
今日もまた 笑ってみるけど  
抱えてる 弱気な言葉  
どこかに全部 捨てたくて

大きな空に向かって  
思い切り 叫んでみよう  
曇った心 吹き飛ばしたなら  
もう一度 走りだそう

大きな空に向かって  
こぶしを突き上げてみた  
明日が少し 待ち遠しくなる  
あの気持ち 思い出して  
もう一度 走りだそう ララ...

<3年生 学年合唱>

『鱗』

少し伸びた前髪を かき上げた  
その先に見えた 緑がかった  
君の目に 移りこんだ僕は魚

いろんな言い訳で着飾って  
仕方ないと笑っていた  
傷つくよりは まだその方が  
いいよに思えて

夏の風が 君をどこか  
遠くへと うばってゆく  
言い出せずに いた思いを  
ねえ 届けなくちゃ  
君を 失いたくないんだ

おお 君に今 会いたいんだ  
会いに行くよ たとえどんな  
痛みがほら 押し寄せても おお

おお 鱗のように 身にまとった  
ものは捨てて 泳いで行け  
君のもとへ 君のもとへ  
それでいいはずなんだ

